

〔科目名〕 ACB 演習				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 演習科目	
〔担当者〕 成田 芙美						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 親しみやすい英語教材を使って、イギリスの歴史と文化について学び、グローバルな視点を養う。基礎的な知識を得るところから始め、人間の思考や行動を歴史や文化と結びつけて理解し、考察する力をつける。							
〔演習内容〕 まず、英語を読む力を活かして(そして改善しながら)、イギリスの歴史と文化についての知識を得る。その上で、テーマを絞り、考察を深め、レポートにまとめる。テーマは教員が提示することもあるが、最終的には参加者それぞれが決める。参加者は作業の成果を教員だけでなく、他の参加者にも報告し、助言をもらう。自分の課題だけでなく、他の参加者の課題にも積極的に関わることが求められる。							
〔科目の到達目標〕 ・テーマに必要な資料を探して集める。 ・資料を読み込む。 ・資料を使いながら自分の考えをまとめる。 ・まとめたことをわかりやすく伝え、質問に応じる。 ・フィードバックを受け、再検討し、レポートを完成させる。							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3 ○	DP4 ○	DP1	DP2	DP3	
〔前提条件〕 ・英文を読むための基本的なスキルを身につけていること。 ・イギリスの歴史や文化に関心があること。							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 各自が興味のあるトピックについて理解を深める。学んだことをまとめ、レポートを提出する。							
〔教科書等〕 初回に参加者と相談して決める。							
〔実務経歴〕 該当なし。							
授業スケジュール							
時期	テーマと内容						
	以下の時期は目安。参加者の意欲に応じて進め方を変えることがある。						
春学期 前半	親しみやすい英語教材を通して、イギリスの歴史と文化についての知識を得る。						
春学期 後半	得た知識に関連する学術書や文学作品を読み、あるいは映像作品を鑑賞し、分析し、レポートにまとめる。						
秋学期 前半	春学期に学んだことのなかから、各自が興味のあるトピックを選び、知識を広げる。資料収集の実践とその成果の報告を繰り返しながら、理解を深める。						
秋学期 後半	テーマの設定、構成の検討、書き直し等のプロセスを共有しながら、各自がレポートを完成させる。						